

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区砂津一丁目1番2号

団体名 西鉄バス北九州株式会社

代表者 安田 堅太郎

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	にしてつばすきたきゅうしゅうかぶしがいしゃ	
団体名	西鉄バス北九州株式会社	
(ふりがな)	やすだ けんたろう	
代表者氏名	安田 堅太郎	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 砂津一丁目1番2号
	主たる事業所	
事業概要	一般乗合旅客自動車運送事業および 一般貸切旅客自動車運送事業、 特定旅客自動車運送事業	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	運輸業、郵便業	
従業員数（企業のみ）	301人以上	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://nishitetsu-ktq.jp/	





































連絡先

担当部署	営業本部 総務部 総務担当
担当者	西田 壮宏
電話番号	093-522-1111
メールアドレス	m-nishida@nnr.co.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					<ul style="list-style-type: none"> 燃料使用料の削減に向けた目標を設定、組織内に周知し、必要に応じて指導 エコドライブの取り組み状況について、組織内に周知し、必要に応じて指導 アイドリングストップの取組の継続 「脱炭素化に向けたイノベーションの推進」として、電気バスの導入を検討 	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	環境 (1) ②
								ターゲット	具体的な取組
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					<ul style="list-style-type: none"> 紙、段ボール、空き缶・空き瓶・ペットボトル等、リサイクルできるものの分別の徹底 	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール9	環境 (2) ②
								ターゲット	具体的な取組
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }					<ul style="list-style-type: none"> 市内事業者を優先して調達 百貨グループグリーン購入ガイドラインに基づき、環境に配慮したグリーン購入および調達を推進 	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	
								ターゲット	具体的な取組
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)	北九州市環境未来技術開発助成制度					ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール9	環境 (1) ②
								ターゲット	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					<ul style="list-style-type: none"> 「脱炭素化に向けたイノベーションの推進」として、電気バスの導入を検討 	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール9	環境 (1) ②
								ターゲット	具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }					<ul style="list-style-type: none"> 有休休暇取得の推進 (2020年度有休休暇取得率100%) 令和3年3月に北九州イクボス同盟に加盟 育児・介護に関する短時間勤務制度の導入 テレワーク、フレックスタイム制度の導入 	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	
								ターゲット	具体的な取組
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }					<ul style="list-style-type: none"> 「パートタイム・有期雇用労働法」が求める同一労働・同一賃金を実施 パート、アルバイト、派遣など雇用の形態を問わず、性別、年齢、障害、疾病、国籍、学歴、資格、支持政党などを理由に差別せず、人物本位、能力本位の採用を実施 百貨グループ人権・同和問題推進委員会を設け、人権に関する情報を周知する掲示や、毎年実施する人権研修を通じ、啓発活動を行っている。 	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール8	
								ターゲット	具体的な取組
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }					<ul style="list-style-type: none"> ハラスメント防止に関する規程を整備し、社内に周知 ハラスメントに対する相談窓口および社外のホットラインを設置 	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	
								ターゲット	具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					<ul style="list-style-type: none"> 従業員に対して、定期的に健康診断やスクリーニング検査を実施 健康診断やストレスチェック等の結果に問題があれば、産業医の面談指導を実施 	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール8	
								ターゲット	具体的な取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報や外部への発信やインターンシップの受け入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					<ul style="list-style-type: none"> 業務常会を実施し、従業員のスキルアップの場を提供している 雇用形態を問わず希望者が利用できる、通信教育やe-ラーニング、研修等の教育プログラムを整備している。 高校生の職場見学を実施 市内の小学校を中心にバス教室を実施 	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	
								ターゲット	具体的な取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					<ul style="list-style-type: none"> 反社会的勢力に対する基本方針を策定し、従業員および社外に周知 贈収賄防止と公正な取引に関する方針を策定し、従業員および社外に周知 個人情報保護ガイドラインを策定し、従業員および社外に周知 情報セキュリティ対策を推進 コンプライアンスに関する情報を定期的に掲示 	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	
								ターゲット	具体的な取組
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					<ul style="list-style-type: none"> (グループ共通) SDGsコンセプトブックの作成 BCPを策定 	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール13	
								ターゲット	具体的な取組

※CSV (Creating Shared Value : 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 9月 30日
 団体名 西鉄バス北九州株式会社

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

【経済】環境首都総合交通戦略に沿って、持続的に利用することができる公共交通網の構築に貢献する。
 【社会】全乗務員に対し、救急救命講習を受講させることにより、安全・安心なまちづくりに貢献する。
 【環境】電気バスの導入検討をはじめ、エネルギーの脱炭素化を推進し、環境負荷軽減に貢献する。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	持続的に利用することができる公共交通網の構築に貢献（バス小型化補助の活用）	指標 (KPI)	小型化路線数	指標
社会			目標値		具体的な取組
環境			その他 (その他の場合) 2026年	2020年度 0路線 ↓ 2026年度 24路線	
経済		バスからのCO ₂ 排出量の削減（電気バスの導入検討含む）	指標 (KPI)	年間CO ₂ 排出量	指標
社会			目標値		環境 (1) ②
環境	○		その他 (その他の場合) 2022年	2013年度 23,431t ↓ 2022年度 22,102t	具体的な取組 環境 (1) ア
経済		・全乗務員に対する救急救命講習の受講	指標 (KPI)	救急救命講習受講者数	指標
社会	○		目標値		具体的な取組
環境			2023年 ()年 (その他の場合)	2020年度 41名 ↓ 2023年度 全乗務員受講	

記載について

- ・ 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
 （1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 西鉄バス北九州株式会社

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
99 その他（市と連携した取組み）	環境首都総合交通戦略に沿って、持続的に利用することができる公共交通網の構築に貢献する。
7 北九州イクボス同盟	令和3年3月に加入。 男性の育児休業や短時間勤務を取得しやすい環境整備に努めていく。
15 エコドラ北九州プロジェクト	【令和3年10月取組開始予定】 社内におけるエコドライブの推進を行うとともに、交通事業者としてエコドライブに関するノウハウを参画企業・団体に積極的に共有していく。

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。